

木造熊野神像

これらの 12 世紀の木像には、女神と付き添いの人物が描かれています。これらは中部日本の熊野地方に関連しています。熊野は、熊野三山の三大神社のある精神的な中心地です。これらは神道の神の像のまれな例であり、元々は毛越寺の子院である金剛院に収められていました。